

歯並びがガタガタでも歯を抜かずにキレイにならべる方法があります

顎を正しく育成しましょう

食生活の変化により顎(あご)が萎縮し、小さくなった顎に歯が並びきれずガタガタの歯並びの子どもが増えています。歯並びをきれいにするために様々な矯正治療がありますが、**健康な歯を抜いてスペースを作り、歯並びをきれいにする方法**がとられることがあります。しかし、**安易に歯を抜いて治そうとすると顎がさらに萎縮し、舌を収めるスペースが十分にとれなくなるなどの問題が発生する場合があります。**

子どもの顎は、まだまだ大きくさせることが可能です

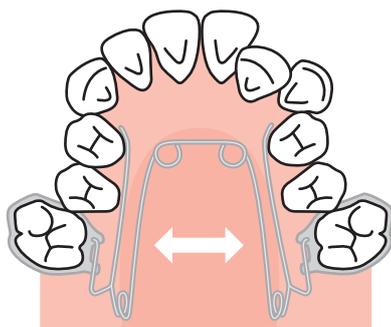
矯正治療は、歯をきれいに並べるのだけではなく、歯や顎のバランスや咬み合わせが最も重要です。歯を抜いてももちろん歯並びはきれいになりますが、歯を抜かなくてもきれいになるならできるだけ抜かないで治療したいと考えています。



成長に合わせて顎を育成します

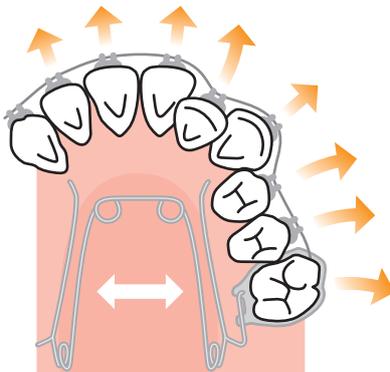
7歳・8歳で上下の歯が入れ替わってきます。成長ホルモンがたっぷりと出ているこの時期に顎を正しく育成すれば、歯を抜くことなく、痛みや治療期間、費用を少なくさせることができます。

1 装置を取り付け、顎を広げてスペースを作ります



7歳・8歳で問題が出てくる場合、歯がきれいに並ばないのは顎の発育が悪い場合がほとんどです

2 ある程度広がったら、ワイヤーで歯を並べていきます



歯や顎の位置関係を改善すると同時に、これから生えてくる永久歯のスペースを作るため顎を広げます

3 スペースを永久歯が生えそろうまで維持します



成長に合わせて顎を育成し、永久歯が生えそろう12歳頃までにきれいな歯並びを目指します

早めにご相談ください

前歯が入れ替わる時期にガタガタの歯並びをそのままにしておくと、奥歯も悪い前歯にあわせて出てきます。そうすると奥歯から治さないと前歯は直せなくなります。

早い時期に悪いところのみ治す

抜かない

痛くない

早い

安い

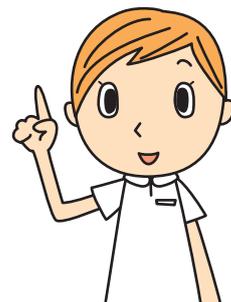
とことん悪くなってから治す

抜く

痛い

遅くなる

高い



お子様の矯正治療をお考えの方は、お気軽にご相談してください。